

十日町市の幼稚園・保育園の側溝汚泥等から高濃度セシウムが検出された事案(1)

A保育園(集水枡汚泥: 18,900Bq/kg)

降下物量が300倍濃縮された結果と考えられる。

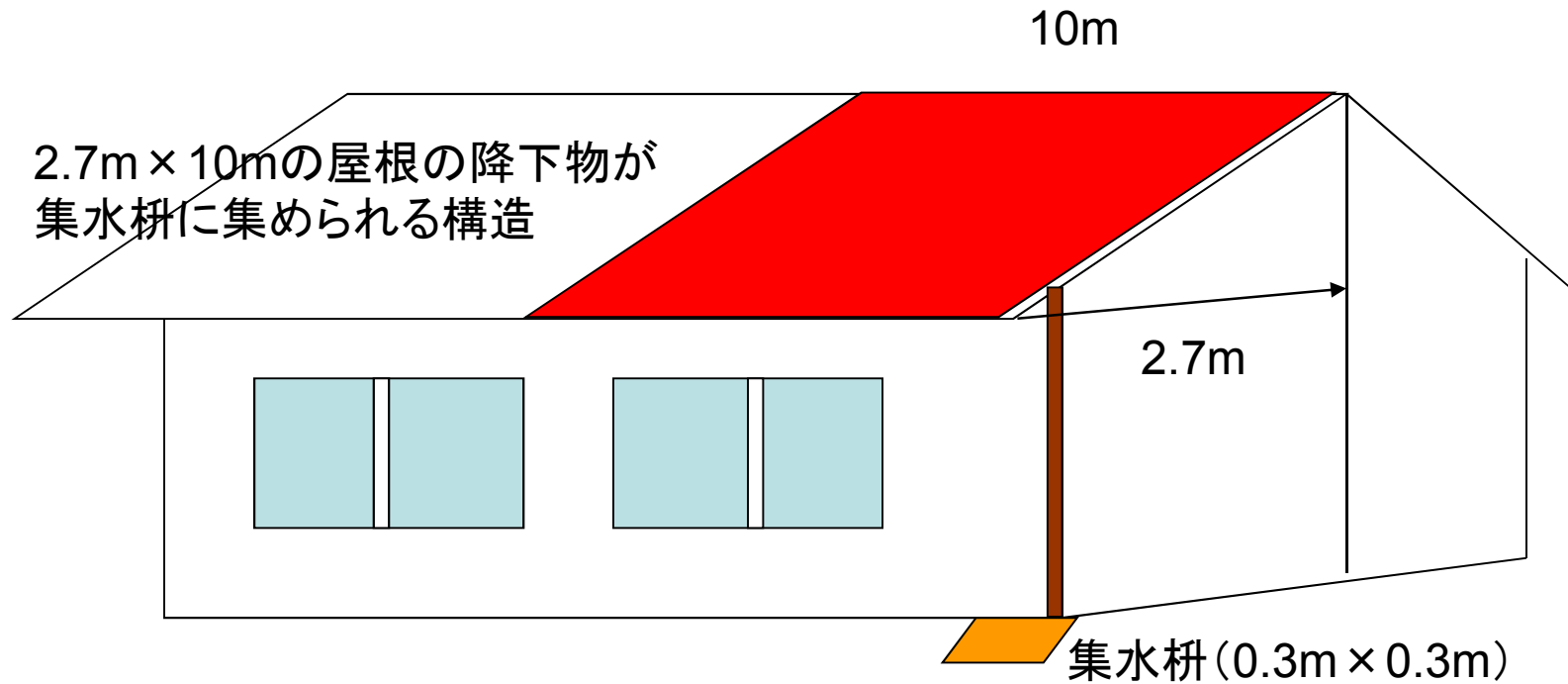
降下物からの試算: $76\text{Bq/kg} \times 300 = 22,800\text{Bq/kg}$

屋根面積: 27m²

→ 集水枡面積: 0.09m²

300倍濃縮

平成23年8月25日測定
土壌中放射性セシウム
76Bq/kg (6,700Bq/m²)
(Cs-134:3,100Bq/m²)
(Cs-137:3,600Bq/m²)



十日町市の幼稚園・保育園の側溝汚泥等から高濃度セシウムが検出された事案(2)
B幼稚園(草葉の堆積物:27,000Bq/kg)

降下物量が310倍濃縮された結果と考えられる。

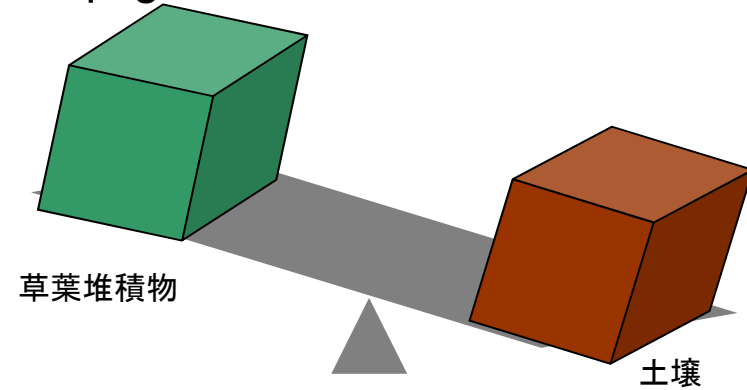
降下物からの試算: $76\text{Bq/kg} \times 310 = 23,560\text{Bq/kg}$

参考

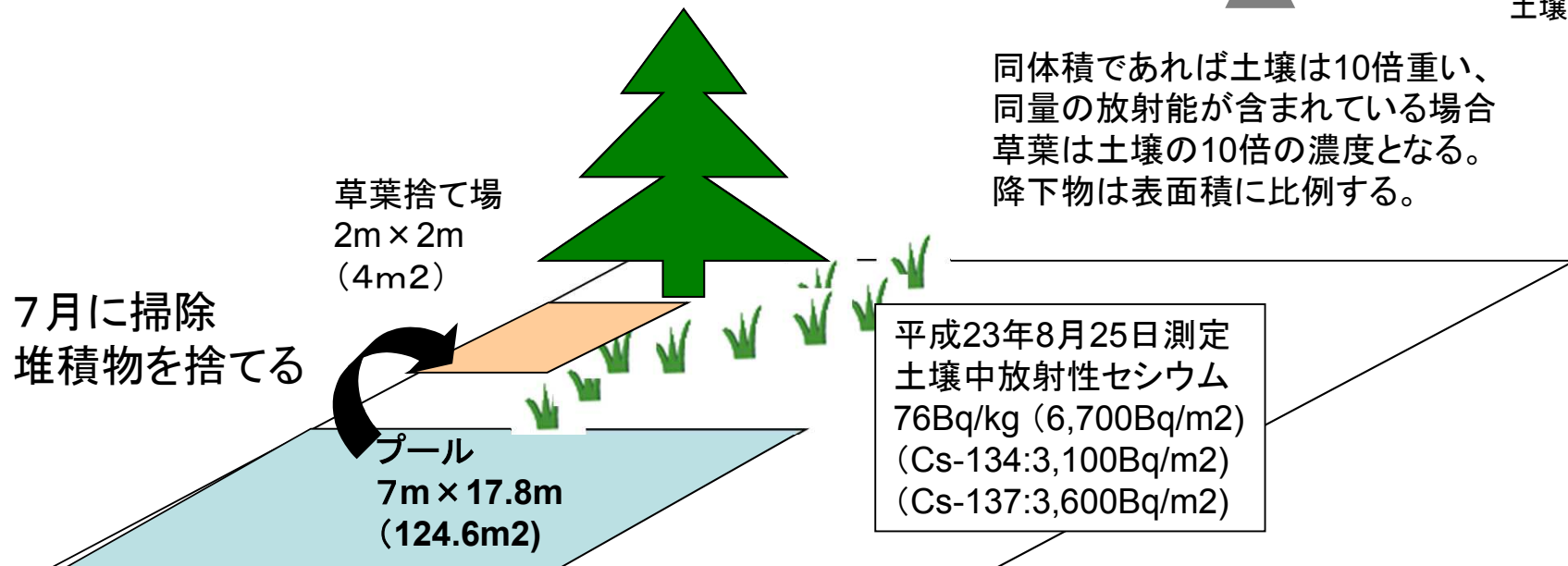
プール面積: 124.6m^2

→ 草葉捨て場面積: 4m^2 31倍濃縮

土壌(1kg/l)と草葉堆積物(0.1kg/l)
10倍濃縮



同体積であれば土壌は10倍重い、
同量の放射能が含まれている場合
草葉は土壌の10倍の濃度となる。
降下物は表面積に比例する。



福島第一原発から漏れた放射能の広がり

Radiation contour map of the Fukushima Daiichi accident

